

映画「地下鉄に乗って」撮影順調に進む

伊東市の竹町「あん 須美温泉通り」で、劇「トロ」に乗っての撮影順調に進む。通



堤さんと岡本さんに演技指導する篠原監督(中央)「あんじん通り」

り「昭和三十九年、オリソニック開催にわく東京の商店街」という設定に合わせて化粧直し。どこか懐かしい雰囲気をかもし出す通りで進められる撮影が、市民らの注目を集めている。

映画の原作は浅田次郎さんの同名小説。地下鉄の駅でタイムスリップに巻き込まれた主人公が、兄や父の過去と交わる。そこに恋人との美しくもほかない運命をからめて物語は進む。監督は篠原哲雄さん。出演は堤真一さん、岡本綾さん、常盤貴子さん、大沢たかおさんら。

映画制作会社プロデューサーの小滝祥平さんは伊東を撮影地に選んだ理由を「第一は、街並みがイメージにぴったりだったこと。昔の雰囲気を保ちつつ、

公開前に制作会社が伊東で無料上映会計画

変にこちゃついたり、ろがない」と説明。その上で「以前の映画で使わせてもらったとき、地元の皆様がとても協力的だった。そ

地下鉄の出入り口やミルクススタンドのセットが生まれ両側の商店に昔風の看板が取り付けられた「あんじん通り」で撮影が行われた。主人公役の堤さんと恋人役の岡本さんが、主人公が兄の交通事故を自撃する場面の収録に取り組んだ。地元の人たちもエキストラ役で出演した。

伊東での撮影は二十八日未明までの予定。来年秋に全国公開される。制作会社は、公開前に伊東で無料上映会を行うことを計画しているという。

市民らロケ風景に注目